



学校だより



輝く修成っ子

No.2

令和8年4月21日
津市立修成小学校

学校教育目標

自ら学び、共に高め合う「修成」っ子の育成

本校の教育目標「自ら学び、共に高め合う『修成っ子』の育成」には、予測不可能な時代を迎えるこれからの社会において、子どもたちが主体的に道を切り開き、豊かな人間関係を築いていく力を育ててほしいという願いを込めています。

「自ら学ぶ」とは、正解のない問いに対しても好奇心を持って向き合い、能動的に課題を解決していく力です。学校では探究的な活動や体験学習を大切に、自ら問いを立てて考える喜びを丁寧に育てていきたいと考えています。ご家庭におかれましても、日々の生活で生まれるお子様の「なぜ?」「どうして?」という小さな気づきを大切に、一緒に考え、楽しむ時間を持っていただければ幸いです。

「共に高め合う」とは、多様な考えを尊重し、周囲と協力しながら一歩ずつ前へ進むことです。対話や協働的な学びを通じ、困難な課題にも手を取り合って取り組む姿勢を養います。教職員一同、子どもたちの歩みに寄り添いながら日々の教育活動に取り組んでまいります。保護者の皆様の温かいご理解とご支援を、どうぞよろしくお願い申し上げます。



ネットトラブル防止と安全な利用に向けた環境づくりについて

近年、校内や市内の学校でLINEやオンラインゲームを通じた子ども同士のトラブルが大変増えています。特に、心ない言葉による誹謗中傷、画像や動画を許可なくインターネット上に公開する行為が深刻な問題となっています。

保護者の皆様が考えている以上に、お子さまはスマートフォンを頻繁に利用し、高度な機能も使いこなしているケースが多く見受けられます。学校でもインターネットの利用に関するモラル教育を行っていますが、放課後や休日におけるSNSやオンラインゲームの利用実態を学校側が把握し、指導するには限界があります。このため、スマホ等、ご家庭のインターネット機器に起因する子ども同士のトラブルについては、原則として保護者同士で話し合い、解決していただくようお願いしております。

ご家庭でスマートフォンを持たせたり、オンラインゲームをさせたりする時には、利用する際のルールづくりやフィルタリング機能の活用などをお願いします。

家庭でのルールの例

- 使う時間を決める。(1日〇分以内、夜〇時以降は使わない。)
 - 自分の部屋に持ち込まない。
 - 食事中やトイレ、お風呂で使わない。
 - 夜寝るときは、家の人に預ける。(指定の場所に置く。)
 - 親にはロック解除のパスワードは教える。
 - ゲーム等の課金をしない。
 - 困った時は、親にすぐに相談する。
- など。